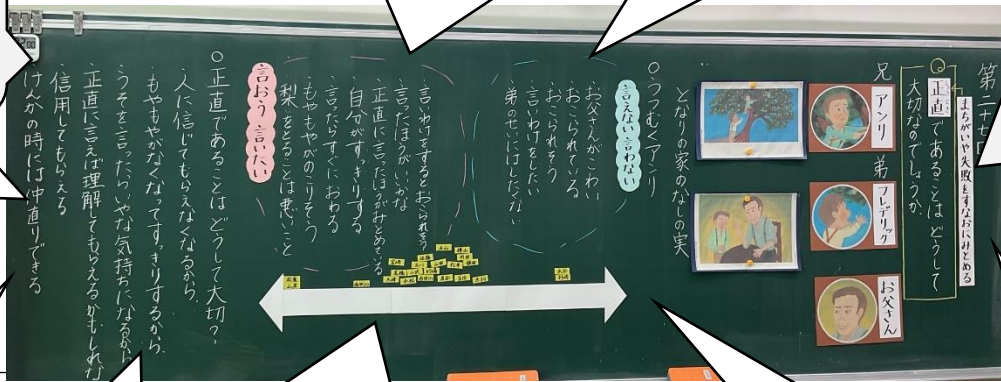




特別の教科 道徳の授業の様子を、道徳通信でお伝えします。今回は、4年3組です。

第27回道徳 「梨の実-アンリ=ファール」 ～正直、誠実～

隣の家の梨の実を取ってしまったアンリの姿を通して  
 間違いを素直に改めることの大切さについて、クラスみんなで話合いました。



T「正直であることはどうして大切ですか。」

梨を取ることは悪いこと。

お父さんが怖い。

T「間違いや失敗をしたときに、なかなかに言いたくない経験はありますか。」

嘘を言ったらいやな気持ちになるから。

宿題を忘れてしまっただけで言いたくなかった。

けんかの際には仲直りできる。

信用してもらえる。

言い訳をされると怒られそう。

弟のせいにはしたくない。

考えよう・話し合おう  
 ●正直であることは、どうして大切なのでしょう。  
 正直に言った方が  
 自分もすっきりするし、  
 相手も分かってくれる。  
 正直に言わないと信じ  
 てもらえなくなるから。

考えよう・話し合おう  
 ●正直であることは、どうして大切なのでしょう。  
 自分も心がおもやする。  
 おこりれそ、うだけれど自分が悪い  
 からおこられる。  
 人や親から信じてもらえる。  
 正直に言えれば心がスッキリする。

考えよう・話し合おう  
 ●正直であることは、どうして大切なのでしょう。  
 正直に言うことで自分のため  
 になるから大切。  
 なせなら人に信じてもらえ  
 なくなるから。  
 正直に話すと自分も相手  
 もすっきりするから大切。

**正直であることは、どうして大切なのでしょう。 ～みんなの考え～**

- ・人に信じてもらえなくなるから。どんどんエスカレートして行って、嘘つきになるから。
- ・正直に言えば、お父さんのように優しく言ってくれるかもしれないから。
- ・正直にしていたほうが、友達や家族が信頼してくれるから。
- ・正直に自分のしたことを言うと、自分の気持ちがちゃんと伝えられて、もやもやがなくなってスッキリする。
- ・嘘をついて人から嫌われてしまうから。